

前線に伴う降雨及び融雪による防災情報(第1報)

前線に伴う降雨及び融雪の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムの流入量が増加し、洪水量に達すると予想されることから、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成30年5月17日8時30分に災害対策支部「注意体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

5月17日8時00分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨及び融雪により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 サカモト 坂本 サトシ 悟 (内線204)
調査課長 カタギリ 片桐 シンヤ 真也 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

平成30年5月17日 08時00分 現在 各ダムの状況

寒河江ダム

ダム貯水位 : 標高 393.15m

ダム流入量 : 約132m³/sダム放流量 : 約60m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量 : 1時間に 7.9mm (5月17日7時00分 ~ 5月17日8時00分)

流入平均累計雨量 : 降り始めから 27.9mm (5月17日3時00分 ~ 5月17日8時00分)

